

## にしはり ま 西播磨総合庁舎建築工事

### 受賞機関

兵庫県企業庁播磨科学公園都市建設事務所  
兵庫県企業庁地域整備局科学公園都市整備課  
兵庫県企業庁管理局水道課

### はじめに

播磨科学公園都市は、兵庫県企業庁が西播磨の丘陵地に整備している「人と自然と科学が調和する高次元機能都市」を基本理念とした、学術研究機能と優れた先端技術産業、快適な住環境などを総合的に備えた街である。

西播磨総合庁舎は、播磨科学公園都市内に西播磨地域における県政展開の拠点となるべく、ライフサイクルを通じた環境負荷の低減に配慮した環境共生型庁舎として新たに建築された。

### 施設概要

建築構造：庁舎棟 / 鉄骨造 2 階建

附属棟：鉄骨造平屋建 5 棟

面積：敷地面積：28,780㎡

建築面積：7,967㎡

延べ床面積：10,980㎡

工事期間：平成13年6月～平成14年6月

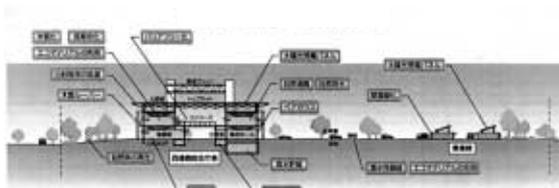
総工事費：約52億円（土地代14億円含む）

### 施設の特徴

#### (1) 環境にやさしい様々な工夫

日本最大級の太陽光発電システム（506kw）

大屋根と車庫の屋上に縦120cm、横80cmの太陽光パネル4,218枚を設置し、庁舎内の消費電力量に相



西播磨総合庁舎の環境配慮図



大屋根（太陽光発電システム）

当する40万kwh/年を発電する。

県産間伐材で木質化

外壁には直射日光から庁舎を守る約400本の木製ルーバを設けたり、内装壁パネルなどの木質化を図っている。主に県産の間伐材を活用している。

雨水利用

庁舎棟の地下に約550tの貯留槽を設置し、雨水をトイレの洗浄、屋外の散水や洗車などに利用している。

#### (2) 施設計画

大屋根方式

複数の建物を一つの大屋根で覆い、中央のコンコースや2階廊下などを半屋外型にし、さわやかな風が吹き抜け、光に満ちた「自然の空間」を創り出している。

リゾーム型動線

低層・分棟型のオフィスを「蓮の根の繋がり」のような動線（リゾーム型動線）でつなぎ、出入り口も複数つくっている。

緑化計画

周辺の自然植生との一体感を保ちながら森のイメージで緑を再生している。時間とともに成長する再生林越しに、見え隠れする庁舎を目指している。

庁舎の普及啓発

大屋根上には展望ブリッジを設置し、太陽パネルを間近にまた一望に見渡すことができる。

また、庁舎1階の県民ホール内に「環境情報コーナー」を設置し、大型ディスプレイによる太陽光発電の発電状況や仕組みなどを紹介している。



コンコース